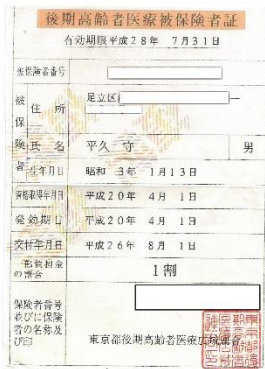


＜中小企業の取り組み＞

足立区シャッターメーカーに90歳現役工場マンが在籍
元気の源は一生職人氣質の精神と毎日の自転車通勤

オーダーメイドシャッターの設計、製造、施工業の株式会社横引シャッター(本社:東京都足立区、代表取締役:市川慎次郎)は、創業以来、全社員が安心して働ける職場づくりに積極的に取り組んでいます。その特長の1つに年齢に関係なく新規雇用を行っており、2018年1月13日(土)に90歳となる現役工場マン、平久守が在籍しています。



平久の保険証
昭和3年1月13日生まれ



90歳を迎えた平久守



黙々と作業を行う平久



平久の名前が入った専用工具

■自営業を廃業後78歳で初の求職活動、横引シャッターに活路を見出す

平久は、元々製造関係の自営業を営んでいましたが、後継者がおらず65歳の時に廃業しました。しかし再び働きたいという欲求にかられ、78歳で生まれて初めて求職活動を経験し、当社に入社しました。現在はシャッターの滑りをよくするために必要な部品の製造を担当しており、自身の自営の経験が活かしています。勤務時間は朝10時から午後5時までで、毎日往復30分の自転車通勤で頑張っています。以前は愛妻弁当を携えての通勤でしたが、現在はコンビニ弁当に切り替えています。日照時間が短い時期は社長が4時で帰宅するよう促していますが、根っからの職人氣質のためか帰宅しません。ただし、健康で長く働き続けてもらいたいという会社側の配慮から、雨が降ったら会社を休んでよい特典があります。



■小林義正購買部次長

平久は毎朝会社に来るとすぐさま仕事に取り掛かり、黙々と作業を行っています。平久が担当する部品は手作業で行う為、長年の勘と経験が頼りのまさに職人技です。以前他の社員が同じ作業を行いましたが、滑りが悪く平久のようにうまくいきませんでした。

＜取材についての問い合わせ先・横引シャッター広報事務局・新保＞

TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788 携帯 : 080-9874-4858 メール : pr@real-ize.com

当社は、1986年の創業以来、全社員が安心して働ける職場づくりに積極的に取り組んできました。当社は、ものづくりの企業という特性上、社員の半分はシニア世代で、中には創業時から在籍している社員もいます。もともと高度経済成長期の日本をけん引してきた職人が多いこともあり、皆で助け合う社風です。そのため、父が子に入社を則し親子2代にわたり働いている社員も在籍しています。

当社は従来の町工場や、ものづくりの中小企業は暗く汚いというイメージを払拭したいと考えており、様々なことに取り組んでいます。今後も大手企業では出来ない、特徴ある中小企業を目指し、社内社外問わず良いと感じたことは積極的に取り入れてまいります。

その他 横引シャッターの様々な取り組み

●会社負担でスーツをオーダー、紳士・淑女となる場を提供

当社代表の市川は、クオリティの高い仕事のみ行えばよいとは考えておりません。当社の社員にはTPOをわきまえた紳士・淑女となって欲しいと考えています。そのため、毎年開催される新年会や忘年会では、全社員に会社負担でオーダーしたスーツの着用を義務づけています。会場は一流の施設を貸切で開催します。

日頃、作業着の技術者たちやオフィスカジュアルな服装の内勤者たちも、この時は紳士・淑女となりスーツできめます。



今年の新年会会場にて
スーツ姿の平久

●全社員とその家族全員の防災グッズを会社で備蓄

自然災害が増し、いつなんどき自分や家族に災害が降りかかってくるかわかりません。当社は、このような課題に対し、一切社員に負担をかけず、全社員とその家族全員の防災グッズを社内に備えています。防災グッズの中身は、3日分の水と食料、非常用電灯、救急道具などを標準とし、高齢者、乳児がいる家庭など、各家族構成に合わせてカスタマイズしています。そして万が一災害が起きた場合は、会社を避難場所とし、全社員とその家族を守る体制を取っています。



全社員とその家族分の防災グッズ
を会社で保管

【会社概要】

会社名 : 株式会社横引シャッター
代表 : 代表取締役 市川慎次郎(いちかわしんじろう)
所在地 : 東京都足立区綾瀬 6-31-5
ホームページ : <http://www.yokobiki-shutter.co.jp>
設立 : 1986年4月3日
従業員 : 33名(グループ全体・2017年11月現在)
資本金 : 1,000万円
事業内容 : オーダーメイドシャッターの設計、製造、施工業

- 足立ブランド認定:株式会社横引シャッターの製品は、東京都足立区が優れた製品・技術と認定した足立区ブランド認定製品です。

FC ADACHI



「足立ブランド」は、足立区が区内産業の優れた製品・技術を認定し、その素晴らしさを全国にPRし、ネットワークを広げていくことで区内産業のより一層の発展と足立区のイメージアップを図ることを目的に平成19年度から開始した事業です。認定製品・技術には「認定ロゴマーク」が付与され、販路拡大のためのPR支援などの事業を展開し全国へアピールしていきます。

- カニ部長 :



当社は駅の売店でお馴染みの、横に引く特殊シャッターの専門メーカーです。この横に引く動作がカニを連想させる事から、2014年にオリジナルキャラクター“カニ部長”が誕生しました。その後“カニ部長”は、当社の親善大使とし、名刺、缶バッジ、クリアケース、ラインスタンプ、チョコレートと、取引先やお客様のコミュニケーションフックとして大活躍。そして2016年は“カニ部長”の着ぐるみが完成し、“ゆるキャラ®グランプリ”に2年連続エントリーを果たしています。今後“カニ部長”は地元足立区の地域貢献のために、精力的に活動を行っていきます。

<本件に関するお問い合わせ先>
横引シャッター広報事務局 担当：新保（しんぼ）

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788
携帯:080-9874-4858 メール:pr@real-ize.com